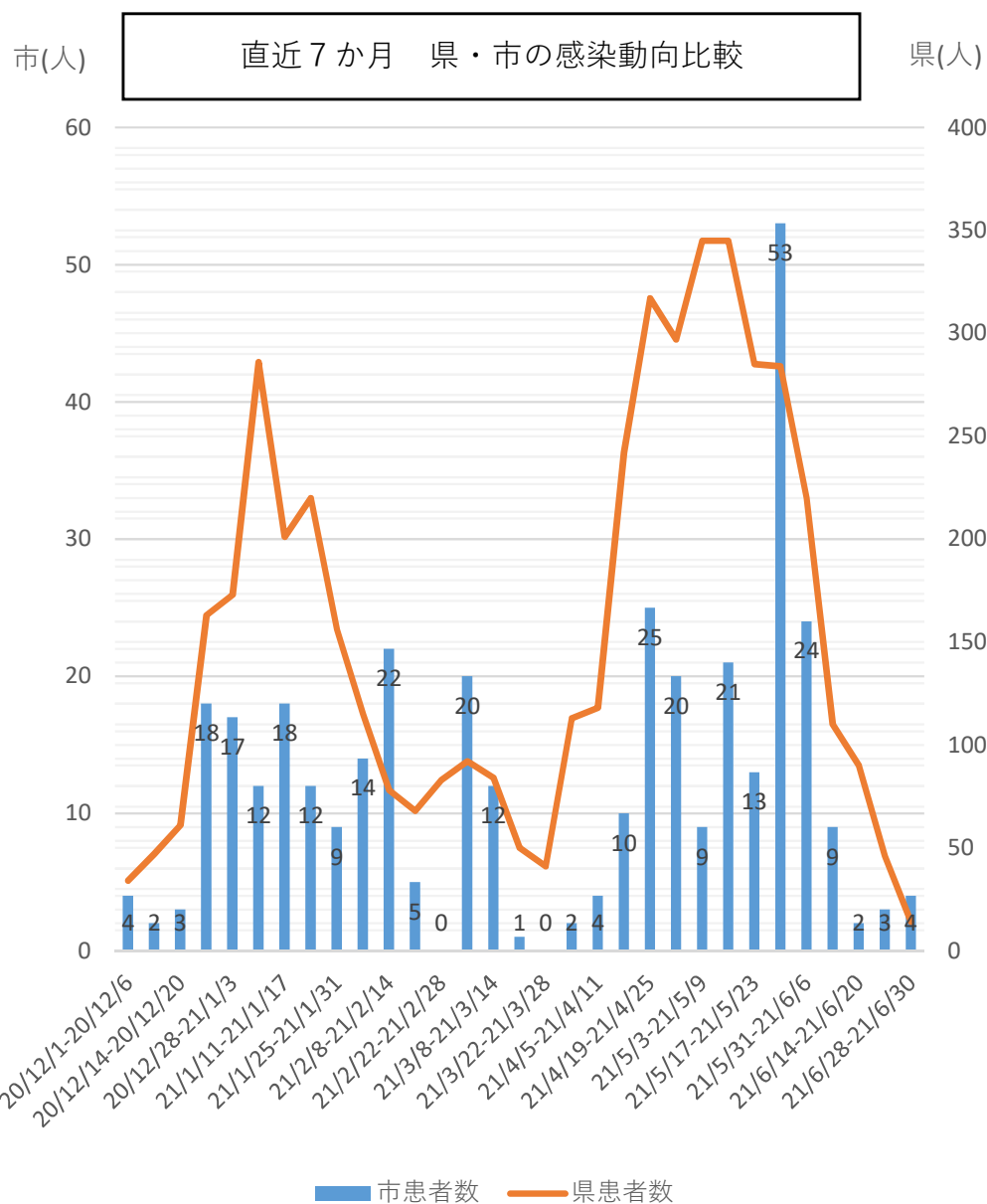


甲賀市内 新型コロナウイルス感染症発生状況まとめ < 2021年6月 >



感染者累計

合計	431人	(県累計 5,555人)			
男性	233人	女性	189人	非公表	9人

年代別

20歳未満	56人 (13.0%)	60代	41人 (9.5%)
20代	71人 (16.5%)	70代	41人 (9.5%)
30代	53人 (12.3%)	80代	31人 (7.2%)
40代	59人 (13.7%)	90代以上	16人 (3.7%)
50代	63人 (14.6%)		

感染経路別 (推定値)

施設	95人 (22.1%)	知人	28人 (6.5%)
家庭	103人 (23.9%)	県外	12人 (2.8%)
学校	12人 (2.8%)	調査中	31人 (7.2%)
職場	60人 (13.9%)	不明	90人 (20.9%)

※滋賀県資料を基に甲賀市新型コロナウイルス感染症対策室にて作成

市内の発生状況まとめ 2021年6月

- ・ 6月上旬は5月に発生したクラスターの影響が続いていますが、6月3日以降クラスターの拡大は認められません。
- ・ 甲賀市の感染者の推移は、滋賀県全体の推移とほぼ同じ傾向です。

個人やご家庭で こんなことに注意してください

市内の感染傾向	留意すべき点
若年層に感染者の拡がりが見られます。	すべての人に感染の可能性があります。 感染者に対する差別や偏見は絶対にやめましょう。
家庭内感染の拡がりが見られます。	「どこにでも感染リスクがある」ことを前提に、感染防止対策を徹底してください。

～新型コロナウイルス変異株～

一般的にウイルスは増殖、流行を繰り返す中で少しずつ変異していくものであり、世界各地で確認されている変異株に対しても警戒を強めていく必要があります。

変異株は従来株よりも感染や重症化しやすいといわれ、免疫やワクチンの効果を低下させる可能性が指摘されています。

変異株であっても、3密（密集・密接・密閉）を避ける、マスクの着用、手洗いなどの感染症対策がこれまでと同様に有効です。

基本的な感染予防対策の継続をお願いします

